

EU とアジア

EU は、発展が期待されるアジア諸国と経済関係を強化しようとしています。アジア・ヨーロッパ間の関係強化を目的とした ASEM(Asia-Europe Meeting)は、設立 20 周年を迎え、アジア側 21 か国と 1 機関(ASEAN)、ヨーロッパ側 30 か国と 1 機関(EU)から構成される巨大な会合となりました。また、EU は、いくつかの国と自由貿易協定を締結することを通じて経済関係の強化を図っています。2011 年 7 月には EU 韓国自由貿易協定が、また本年 2 月からは日 EU 経済連携協定 (Economic Partnership Agreement, EPA) が発効しました。日 EU 間では、同じく本年 2 月から政治分野を中心とする戦略的パートナーシップ協定 (Strategic Partnership Agreement, SPA) が暫定的に適用されるようになっています。

今回のセミナーでは、Michael Reiterer 駐韓国 EU 特命全権大使から、EU とアジアの関係、その発展可能性についてご講演いただきます。

皆様のご参加をお待ちしています。

◆開催日時: 2019 年 3 月 15 日(金) 15 時～16 時 40 分

◆会 場: 経済学部 ゼミ室 1 (1 号館 7 階)

15:00~16:00	講演者:Dr.Michael Reiterer (Ambassador-designate and Head of the Delegation of the European Union to the Republic of Korea)
	演題: Connectivity between the EU and Asia; importance of the recent EU-Japan agreements(EPA, SPA)
16:10~16:40	ディスカッション

※使用言語は英語です。

◆Ambassador M.Reiterer:

インスブルック大学で法学博士号、米 Johns Hopkins 大学及び在ジュネーブ Graduate Institute for International Studies にて Diplom を取得。国連難民高等弁務官事務所研究員、在東京オーストリア通商代表部副代表、オーストリア政府ウルグアイラウンド交渉官、世界貿易機関(WTO)パネリスト、OECD 貿易と環境専門家会合共同議長、欧州委員会 ASEM 参事官、駐日欧州委員会代表部公使、駐スイス・リヒテンシュタイン欧州連合代表部大使などを経て、現在は駐韓国欧州連合代表部大使の職にある。また、同大使は母校インスブルック大学で教授の資格を有している。

【本件にかかる問い合わせ先…経済学部事務室:濱崎】